

新年あけましておめでとうございます

歴史家の網野善彦さんは、「ヒロシマ」で「進歩史観」を捨てたと表明されましたが、「フクシマ」は、あらためて「自滅」もあるのが人類の歴史だと追認させたという意味で、衝撃の2011年でした。進歩史観は、差別を「なくすべき」ものとするこゝで、被差別民の役割を「過小評価」してきたのではないかと問いただしました。同じく女性や高齢者、障害者を「保護するもの」とすることで、福祉に「裏方」を演じさせてきたのではないかと問いただしました。もちろん、対極で、人名を出して恐縮ですが、中曽根さん、小泉さん、そして橋下さん「流」政治の「功罪」を熟考させた一年でもありましたが、これは進行形です。統一地方選挙、知事・市長ダブル選挙と惨敗の一年でしたが、少し賢くなった一年でもありました。

同じく社会運動というのも、20世紀の遺産であることに疑う余地はありませんが、21世紀になって「過小」に評価され、「冬の時代」を迎えている観があります。ボクは「法がないと公は動かないし、儲からないと民は動かない。しかし、法がなくても、儲からなくても、社会問題は解決しなければならない」と社会運動の役割を定義し、広義の意味の社会運動は、「社会運動」「社会事業」「社会企業」と多元化しながら、進化していくと思いついてきました。ここでいう「社会企業」がわが(株)ナイスの立ち位置であり、15年の轍(わだち)を残してきました。

そして、(株)ナイスの社是を「こんなあったらいいなあ」と「はたらきたいなあ」とし、まちづくりとしごと探しを通じた「都市の経営」を社会企業の戦略と定義してきました。そこから、「住宅事業」「入札制度」「労務単価の積算基準」「学校(コミュニティ・カレッジ)」等の「ソーシャル・キャピタル」の「起業化」を、(株)ナイスのこれからの企業戦略と見定めています。

この「都市の経営」戦略を巡って、橋下さんが一つの対案を示し、時代を一步リードしたことを率直に認めます。しかし、ボクは、橋下さんの対案が、進歩史観であり、市場主義の単元化であり、勧善懲悪の二項対立型であるという意味において、ボクの思考の対岸にあると思っています。わがナイスくらし応援室の佐々木さんの比喩を借りれば、「マッチョ」な都市経営論です。ボクの反論は、「湯加減のような」という意味の「いい加減」な都市経営論です。この「いい加減」を「なび」誌上で繰り返してきましたが、大阪弁の「にゃんにゃん」とも通底するもので、「共感」を都市に紡ぐとも書いてきました。いわば、橋下さんが「維新」なら、(株)ナイスは「以心伝心」の「以心派」です。

今年も、(株)ナイスをよろしく願います。

ナイス各部門 2012年の抱負



リフォーム事業部(川土正彦)

今年はナイス設立 15 周年。節目の年。古参の『西成リフォームセンター(当時名)』も同年に設立。多くの経験と実績を重ねました。地域で培われた知恵と技術を今まで以上に提供し、新たな出発の年になれば。たかが 15 年! されど 15 年! それなりに歳も取ったことですし...少々急がねば!

ナイス薬局(藤村英樹)

開業して今年で 9 年目になります。地域密着型の親しまれる薬局を目指してやってきましたが、高齢化や医療費の増大など医療業界も年々厳しくなっています。しかし今年は辰年。飛龍がごとく 10 年目に向けて飛躍の年にしたいと思います。そしてますます地域の人に愛され、頼りにされる薬局を目指します。

地域開発事業部(北村洋輔) 竹中(伸五)

不動産事業にも取組み丸 2 年。“ブランコート”に始まり、管理戸数も 111 戸となりました。そして 5 月には、鶴見橋商店街となにわ筋交差点にヒューマンライツ福祉協会との共同プロジェクトも完成予定。地域に必要とされる不動産とは何かを考えながら、今年も走ります。

IT 事業部(沖田一志)

アッ! という間に 1 年が終わり、新年を迎えました。昨年は「IT っぽくない仕事」に関わる機会が増えて、沢山の発見にも恵まれました。こんな「IT っぽくない仕事」でもお客さんに満足してもらいたい。そして IT 事業部の仕事を広げていきたいな・・・。

チャレンジド(錦道子)

今年で入社 9 年目。昨年は「福祉用具とは・・・」というテーマで何度かお話をする機会がありました。その都度、思い返したり振り返ったり、自分自身も勉強できた 1 年でした。今年も楽しみながら成長していきます。よろしくをお願いします。

くらし応援室・楽塾(佐々木敏明)

厳しい世情の中、とくに 2011 年内に対応した「くらし応援室」への就労や生活相談が多くありました。また「楽塾」が 3 校になり忙しくなっています。ともに活動を見直していくことも必要です。「くらし応援室」「楽塾」に興味ある方、お任せできるリーダーを募集しています。

ベアラ・ファーマ(竹林克起)

ブランコート 1 階のイタリアレストラン。リニューアルして 2ヶ月。緑に囲まれた“まちのやすらぎとくつろぎ空間”として、今年もコツコツと頑張ります。みなさまのお越しをお待ちしております。

カフェ&ベーカリーピアン(瀧本衛)

ピアンは昨年 11 月に改装、雰囲気も新たに地域の皆様に愛される“カフェ&ベーカリー”をめざして頑張っています。イートインカフェ、美味しい焼き立てパンの販売、大阪府授産製品コンペティション受賞クッキー販売も行っています。スタッフ一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

ナイスが参加する協働事業体 2012年抱負



エル・チャレンジ(丸尾亮好)

エルチャレも早いもので 13 年目になりました。みなさんのおかげで、就職者も 400 人を超え、総合評価入札も大阪以外にも着々と広がってきました。就労支援の社会化。大阪が変わる。わたしたちも変わる。

障がい者就業就労サポート協働機構(三宅嘉美)

今年は JLS 事業の締めくくりの年であり、第 3 幕のスタートの年です。10 年間に培ったノウハウ、築いたネットワークを礎に必要な人に必要なサービスを届け、障害のある人の「働き続ける支援」、職員一同、邁進しませう。ワクワクする第 3 ステージをこうご期待。

ビッグ・アイぐらん・じゅ(佐々木文男)

昨年は地域のお客さんにたくさんのご利用をいただきました。ありがとうございます。今年もお客さまの声に応えた和風メニューやパーティーメニューなどを更に充実させ、誰もが気楽にお越しになれるお店づくりに励みます。スタッフ一同心よりお待ちしております。

ビッグ・アイ国際交流部門(木島英登)

自分がハッピーでなければ、他者もハッピーにできない。障がい者と国際交流をテーマに事業をしています。難しく考えず、できることを一つずつ、企画する自分も笑顔で楽しめること。2 月末、トラベルサロン(バリアフリー旅行の勉強会)で台湾旅行に行ってください。

ナイスが参加する協働事業体2012年抱負

都市公園管理共同体(長野・石川河川公園)(川井友二)

2011年は両公園ともに、新たな取り組みに挑戦。トラブルや喜びもありましたが、充実の1年でした。今年も皆さんに愛される公園を目指して努力します。長野公園は次期指定管理者に選定されましたが、石川河川公園は今年が勝負の年です。来年の今頃にはうれしい報告ができるよう、ノウハウを活かしてがんばります。

花屋Bon(難波ひと美)

“釜ヶ崎のまちをはないっぱい”をスローガンに店の人たちやホームレスの人たちと一緒に毎日花に囲まれ楽しんでます。また、一度足をお運びください。

おしごと興業合同会社(朴洋幸)

昨年は、久宝寺緑地公園をつかった就労訓練支援、その名もトランポリン事業をスタートさせた。就労に困難を抱える人たちが、砂時計のようにこぼれ落ちるのではなく、トランポリンのように跳ね返ることができればと命名。この事業を通じて、誰もが自分の能力を活かした就労に結びつくよう、多くの人を送り出していきたい。

ヒューマン地域振興協会(北・三聖園)(桑畑彩葵)

昨年は平和湯が地域住民のみなさんによる運営となり、文化・三聖温泉の2つを当協会が運営する体制に。今年は、さらに2浴場が協力し、事故なく、怪我なく、天災なく、地域と現場スタッフとその周りの人たちとも手を取り合っ、楽しくゆっくり過ごせる銭湯を目指します!!売上UPも!



ナイスのなかま 2012年抱負

L.L.P大阪職業教育協働機構(高見一夫)

A'ワーク創造館は、国の地域職業訓練センター廃止という方針に遭いながらも、施設の譲渡を受け、新しい体制で事業を継続できることになりました。2012年、「働きながら学びたい」「働きたい」人たちの応援団としてパワー全開で取り組んでいきます。人との出会いが大好き、やる気満々のスタッフが笑顔であなたをお待ちしています。

元気庵(目近清樹)

今年「鶴見橋・長橋1番の接骨院」を目指し、イケメンスタッフ一同、腕を磨きながら、地域医療へ貢献します。また、昨年は震災もあり、心労の尽きない年でした。体のみならず心のケアにも尽力し、地域のみなさまに愛され、信頼され、癒しを提供できるよう努めます。

くらし食堂(白石五男)

今年こそは「究極のワンコイン日替定食」でみなさまに喜んでいただくことを使命に「採算度外視!?!」でがんばります。いや、引き続きがんばっていきます!!

吉着屋りぷら(森田智保)

皆様のおかげを持ちまして、りぷらは5周年を迎えました!
今年も、心機一転!!「古着」の醍醐味と「はたらく」面白さを益々「プラス」していきまーす☆

サンアイ(濱田裕華)

ビルメンテナンスの清掃用品のことなら・・・
サン・アイ!!
ナイスのおとなり事務所に構え、わきあいあいアットホームな会社です。キレイな環境で心もキレイに・・・。そんなお手伝いをして参ります。
「ホウキ1本でも配達します。」が口癖の社長です。

エヌシー(貝田茂樹)

ビルメンテナンスを担当しています株式会社エヌシーです。
建物内外の清掃はお任せ下さい!!就労困難者への雇用促進、大阪若者自立塾の卒業生の雇用等、エル・チャレンジさんの協力企業として頑張っています。



2012年を迎えました。
本年も「なび」をよろしくお願ひします。
(文責:田岡秀朋)

We p=NPO(飯島照喜)

グローバル、IT、少子高齢化...わが国は大きな変化の時代に入っています。こうした時代には利益と競争本位の市場原理主義でも法と制度にしばられる行政でもない「第三の道」が求められます。「新しい公共」はそうした動きの一つです。今年には社会的企業支援をはじめ「居場所と出番」のあるまちづくりに向けてがんばります。